第２回　浜田高校　学校運営協議会（全定通合同）　結果

日時　令和５年１１月２８日（火）　１１：００～１２：４０

場所　浜田高校　大会議室

出席委員　　西藤　昌裕（一般財団法人亀山教育振興会理事長）

大谷　海　（浜田高等学校全日制PTA会長）

宮﨑　博　（浜田高等学校定時制・通信制PTA会長）

田村　洋二（浜田市商工会議所・専務理事）

河上　晴夫（石見まちづくりセンタ－長）

松山　直敬（浜田市健康福祉部・子育て支援課長）

川田　英樹（浜田市立第一中学校長）

草刈　健司（浜田市教育委員会・教育部長）

新田　典利（島根県立大学副理事長）

熊谷　修山（HAMADA教育魅力化コンソ－シアム魅力化コ－ディネ－タ－）

志波　英樹（島根県立浜田高等学校長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上11名（全員出席）

傍聴者　応募なし

庶務・記録係　和﨑　勝之（定時制・副校長）

　　　　　　　池永　和江（通信制・副校長）

　　　　　　　河井　俊彦（全日制・教頭）

岩本　哲　（全日制・事務長）

　　　　　　　作野　健一（全日制・主幹教諭）

【会議概要】

１．開会の挨拶（志波校長、西藤会長）

２．「要綱」第８条の第４項に基づき、委員11人の過半数の出席をもって本日の協議会が成立することが確認される。

３．西藤会長が議長を務め、議事を進行する。

［議事］

（１）上半期の取り組みについて説明

　　・全日制について（作野主幹教諭が説明）

　　・定時制について（和﨑副校長が説明）

　　・通信制について（池永副校長が説明）

（２）質疑応答

（３）委員からの主な提言

　　　①「島大教師塾」のような取り組みは、県立大学も看護の分野で協力できる。

　　　②2年生が行っている「地域課題解決学習」は、発表だけで終わらず、行政や商工会とつないで実践できるものがあるとよい。

　　　③他校の発表を聞く機会があるとよい。

　　　④全員参加だった「土曜補習」を、希望者参加の「模試対策講座」に変更したことについて、効果を検討するとよい。

　　　⑤休日に行われる種々の体験活動に主体的に参加することも重要。どんな活動があるのか、生徒の端末も活用して周知するとよい。

　　　⑥教員が多忙な理由について、具体的なデータをもとにして、今後検証していくとよい。

　　　⑦学校から具体的な提案や要望を出してもらうと、外部からも協力しやすい。

（４）「求められる学校の在り方や教職員像」については、会議終了時刻が迫っていたこともあり、特別な意見は出なかった。

４．諸連絡

第3回の学校運営協議会について、下記の2点を確認。

①2月中旬～下旬に、全日制と定時・通信制それぞれ別個に開く。

②内容は、学校評価について。

５．閉会の挨拶（熊谷副会長挨拶、志波校長挨拶）